

参考 4

第1回高知県産業振興計画
フォローアップ委員会資料
平成22年9月22日

果敢に挑戦!

高知県産業振興計画



岩崎弥太郎



お龍



坂本龍馬



中岡慎太郎



ジョン万次郎

地域アクションプランの取り組み

～平成21年度・平成22年度上半期の活動～

各地域アクションプランの状況 《H22年度》

地域AP集計表

地域名	H22.4.1時点	H22年度 第2四半期 地域APの追加等							
		追 加	削 除	統合・分割	AP数小計	H22AP数	ランクアップの状況		
							C→B	C→A	B→A
安芸	35	2	0	0	2	37	1		
物部川	22	0	0	0	0	22			
高知市	38	1	0	2⇒1	0	38			1
嶺北	23	0	0	0	0	23			
仁淀川	36	2	0	0	2	38			
高幡	37	0	0	0	0	37			
幡多	47	0	0	4⇒2	▲2	45	3		
合計	238	5	0	▲3	2	240	4	0	1

H22年度 第2四半期 追加地域AP

地域	追 加 A P 名
安 芸	<ul style="list-style-type: none"> ・中芸地域資源を活用した新商品開発及び地域ブランド化 ・世界に2つの「モネの庭」集客力アップ事業
高知市	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐の偉人ゆかりの地の魅力向上と情報発信
仁淀川	<ul style="list-style-type: none"> ・生姜の加工(生姜出荷施設整備事業) ・企業進出による雇用の増(ペット用木質系排泄物処理剤製造施設整備事業)



安芸地域

～これまでの1年半の活動～

1. 安芸地域の成果(代表例)①

重点的な取組

- 二つの日本一を有する産地機能の維持・強化

1「まとまりのあるナスの産地づくり」

JA土佐あき(室戸市、安芸市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、芸西村)

【取組みの内容】

- ・品質の向上と収量アップ
学び教え合う場 10ヶ所設置
各地区で研究会、勉強会を開催 等
- ・土佐鷹の推進

2「ユズを中心とした中山間地域の農業振興」

JA土佐あき、JA馬路村
(室戸市、安芸市、安田町、北川村、馬路村)

【取組みの内容】

- ・ユズ搾汁能力のアップ(北川村)
- ・ユズ関連商品の拡充(JA馬路村)

成果

- 高収量農家(18t/反以上)の増加

H20:65戸 → H21:67戸

- 土佐鷹の作付面積

H21園年:16.5ha → H22園年:23.6ha



土佐鷹



学び教えあう場

【今後の方向性】研究会等生産組織の更なる活性化

- ユズ搾汁施設の高度化(北川村)

H21.10.26竣工(総事業費3億7359万円)

搾汁実績 H20:1,190t → H21:2,070t

- ユズ茶加工ラインの新設に着手

(JA馬路村、総事業費8千万円、H22.10完成予定)

約1億円の市場獲得を目指す

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】ユズ酢の販売強化

青果玉出荷率の向上

1. 安芸地域の成果(代表例)②

重点的な取組

○ 環境保全型農業のさらなる推進

3「環境保全型農業の推進」

JA土佐あき、環境保全型農業実践農家グループ

(室戸市、安芸市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、芸西村)

【取組みの内容】

- ・こうち環境・安全・安心点検シートの普及
- ・天敵導入の促進
- 土着天敵を用いたIPM技術による防除対策の確立と普及
- ・エコシステム栽培の推進

*エコシステム栽培：園芸連が、生産者の取組を認証し表示する制度

成果

■天敵導入率

ナス H20:25.6% → H21:30%

ピーマン H20:95.5% → H21:100%

■エコシステム栽培農家数(ナス・ピーマン)

H20:508戸 → H21:528戸

土着天敵



クロヒョウタンカスミカメ



タバコカスミカメ

【今後の方向性】

エコシステム栽培の更なる推進

1. 安芸地域の成果(代表例)③

重点的な取組

- 豊かな森林資源を活かす林業再生への取組

10「木質バイオマス活用事業」

安芸市企業(安芸市、芸西村)

【取組みの内容】

- ・域内でのペレット供給と利用の仕組みづくり

11「林業加工品の販売促進」

エコアス馬路村(馬路村)

【取組みの内容】

- ・モナッカ以外の新商品の開発
- ・国内外での展示会への出展等による販路の獲得



成果

- 木質ペレット製造工場完成、製造開始(H22.9)
- 木質ペレットボイラー設置
芸西村47台、安芸市9台



【今後の方向性】

全木ペレットの年間を通じた域内利用の構築

- デザインコンペにより選出された5点につき
H21新商品を試作→H22試験販売に着手
- 国内外展示会出展
H21東京ビッグサイト、フランス
→新規業務筋顧客との契約12件(既存商品)
H22東京ビッグサイト(6月)、ニューヨーク(8月)
※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】 試作品の商品化と既存商品を含めた販路獲得

1. 安芸地域の成果(代表例)④

重点的な取組

○ 漁家所得向上への取組

14「低価格な定置網漁獲物の
販売戦略」 県漁協、(有)タカシン水産
(室戸市)

【取組みの内容】

定置網の漁獲主体である低価格魚の現地
加工

成 果

- 旧活魚センター施設(佐喜浜)内に加工施設を整備(総事業費6,400万)H22.2.28竣工
シメ鯖・塩鯖・切り鯖加工に着手
※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済
…目標:200t/年加工、販売額1億円、雇用11名



【今後の方向性】

- ・鯖以外の魚種の新たな商品開発
- ・企業・漁協・行政の連携体制の強化

1. 安芸地域の成果(代表例)⑤



重点的な取組

成果

○ 広域的に連携した観光の仕組みづくり

27「龍馬伝に関連した特産品開発や周遊ルートの確立等」

生産者、加工業者、作陶家等(安芸市)

【取組みの内容】
特産品開発と周遊ルートの確定

35「龍馬伝を活かした観光振興」

龍馬伝・慎太郎推進協議会(北川村)

【取組みの内容】
核となる中岡慎太郎館の満足度アップ

- 広域周遊バスの運行開始(H22.1.16～ 23.1.10)
- ウォーキングコース、レンタサイクルコースの設定
- 土産物品開発(5点)



・安芸岩崎弥太郎こころざし社中開設 (H 22.1.16～23.1.10)

【今後の方向性】
一過性に終わらせない誘客

■ 中岡慎太郎館リニューアル(総事業費4,920万円)
(H22.1.9オープン)

- ・企画展の開催(H22.4～6,7～9)
 - ・慎太郎マラソンの開催(H22.4)
- ※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済



【今後の方向性】
一過性に終わらせない誘客

龍馬伝

1. 安芸地域の成果(代表例)⑥

重点的な取組

成果

新たな資源の磨きあげ

30「魚梁瀬森林鉄道遺産を活用した交流人口の拡大」

中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会
(奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村)

【取組みの内容】

- ・誘客と受入体制の整備

24「地質資源を活かした交流人口の増加(世界ジオパーク認証に向けた取組)」

室戸ジオパーク推進協議会、
室戸市観光協会(室戸市)

【取組みの内容】

- ・世界ジオパーク認証の獲得
- ・誘客と受入体制の整備

- H21.6 重要文化財指定 18ヶ所
- WEBミュージアムの開設(H22.3)
- ガイド登録 15名(H22.9現在)
- 案内板の設置 H21 19ヶ所
- JR四国ツアー実施(H22.5)
- JTBツアー受け入れ(H22.6~9)

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済



【今後の方向性】

- ・5ヶ町村広域の窓口の設置
- ・ガイド等受入体制の強化

- H20.12 日本ジオパーク認定
- 世界ジオパークに向けた取り組み
H21.10…日本候補 落選
H22.4 … 再度世界申請
H22.9 … 国内候補決定



- 遊歩道及び案内板の整備・HPの開設
- ジオガイドの養成
新規認定15名 総計20名(H22.8現在)

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

- ・世界ジオパーク現地審査に向けた取り組み
- ・運営組織の体制強化
- ・インフォメーションセンターの充実
- ・ガイド等受入体制の強化

1. 安芸地域の成果(代表例)⑦

重点的な取組

25「海の駅とろむ」を核とした交流人口の拡大

NPO室戸ドルフィンプロジェクト(室戸市)
[室戸ドルフィンセンター]

【取組みの内容】

イルカとの触れ合い体験事業の来場増に向けた取組

31「ふるさと海岸を中心とする海洋資源を活用した観光事業」

奈半利町漁協、奈半利町(奈半利町)

【取組みの内容】 体験観光拠点の整備

32「体験型観光への取組み」 ～大野台地はえいところ～ 大野倶楽部 (田野町)

【取組みの内容】 体験メニューづくり

成果

プログラム(ドルフィンスイム)の充実
来場者(4月～翌3月)

H20:18,923人→H21:23,191人

広告看板の設置、テレビCMの放映等

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済



【今後の方向性】更なる誘客への取組み

■海浜センターオープン(H22.5)
シーカヤック体験者延215名



【今後の方向性】総合的な体験観光プログラムの構築

■「カレーなるじゃがいも収穫体験」実施
(H22.5、100名参加)
■稲田塾体験合宿受け入れ
(H22.7、26名参加)



【今後の方向性】体験型観光商品

体
験
型

1. 安芸地域の成果(代表例)⑧

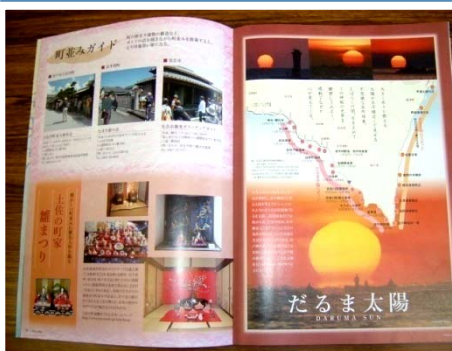
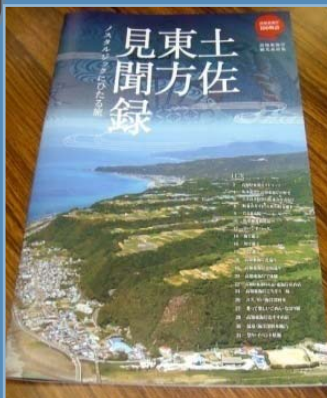
重点的な取組

23「体験型観光の旅行商品化と販売・受入体制の整備」

安芸広域市町村圏事務組合

【取組みの内容】

- ・テーマ別、ターゲット別の旅行商品化
- ・地域ガイド組織の充実支援
- ・ランドオペレーター設置の実現



成果

- 旅行プラン作成(4分野・22プラン)
 - 東部観光素材集、DVDの作成
 - 旅行エージェント等への営業活動
 - **ランドオペレーター設置(H22.6~)**
- ※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済



【今後の方向性】

- ・地域ガイド組織の充実
- ・ランドオペレーターを核としたネットワーク体制の確立

広
域
連
携

1. 安芸地域の成果(代表例)⑨

他に動きのあった取組

9「土佐備長炭生産・出荷・販売体制の強化事業」

室戸市木炭振興会(室戸市)

土佐備長炭生産組合(東洋町)

【取組みの内容】

- ・生産量の拡大と販売促進
共同窯の設置等
- ・新規製炭者の育成
研修窯の設置等

成 果

- 室戸市…H21 2基設置(研修窯)
※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済
H22 1基設置(研修窯)を計画
(H23 研修窯1基、共同窯2基を予定)
- 東洋町…H21 2基設置(共同窯)
※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済
H22 1基設置(共同窯)を計画
製品保管庫の整備を計画
(H23 共同窯1基を予定)
※新規製炭者育成6名育成中
(H26までに14名育成を計画)
H23までに800t、3割の生産増を目指す



【今後の方向性】

原木の共同購入、共同出荷体制の構築

1. 安芸地域の追加・修正項目

追加項目

- ・中芸地域食資源を活用した新商品開発及び地域ブランド化（中芸民間企業）
- ・世界に二つの「モネの庭」集客力アップ事業（北川村、きたがわジャルダン）

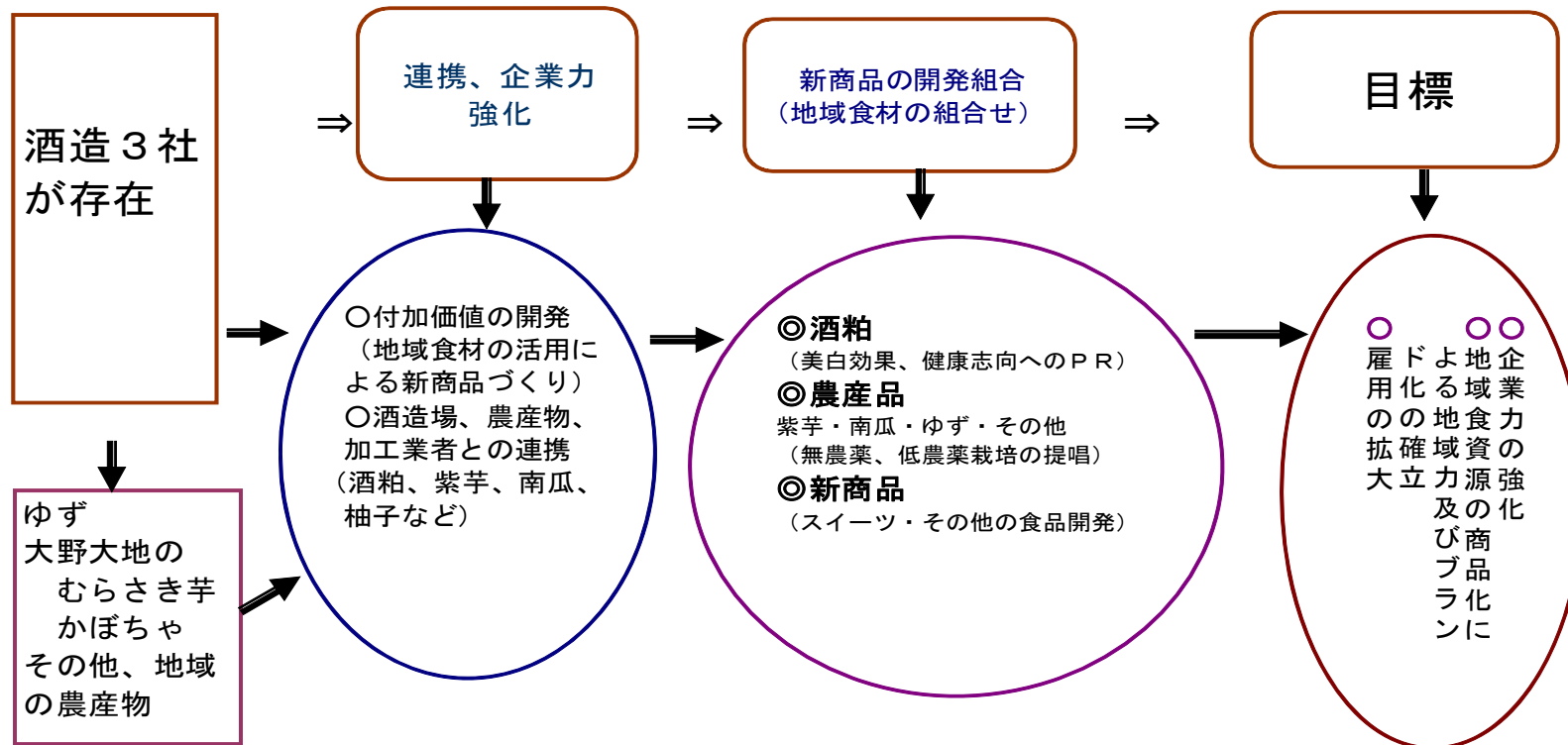
修正項目

- ・No.7森林情報のデータベース化（安芸地域森林組合）
森林情報の更新データを利用した施業の提案や管理代行の仕組みづくりを追加
- ・No.9土佐備長炭生産・出荷・販売体制の強化事業（高知県特用林産協会他）
炭窯設置計画年度の変更
- ・No.10木質バイオマス活用事業（安芸市企業他）
木質ペレット工場の建設(安芸市企業)、木質ペレットボイラー導入(芸西村、安芸市)を追加
- ・No.11林業加工品の販売促進(馬路村森林組合他)
新たな工芸品開発を追加(骨壺、ベッド)
- ・No.18海洋深層水の利用拡大（室戸市）
高度清浄化に係る整備を延期
- ・No.28スポーツキャンプのまちづくり（安芸市）
雨天練習場の改修を前倒し

中芸地域食資源を活用した新商品開発及び地域ブランド化

地域特産品開発 《酒粕を活用した新商品化計画》

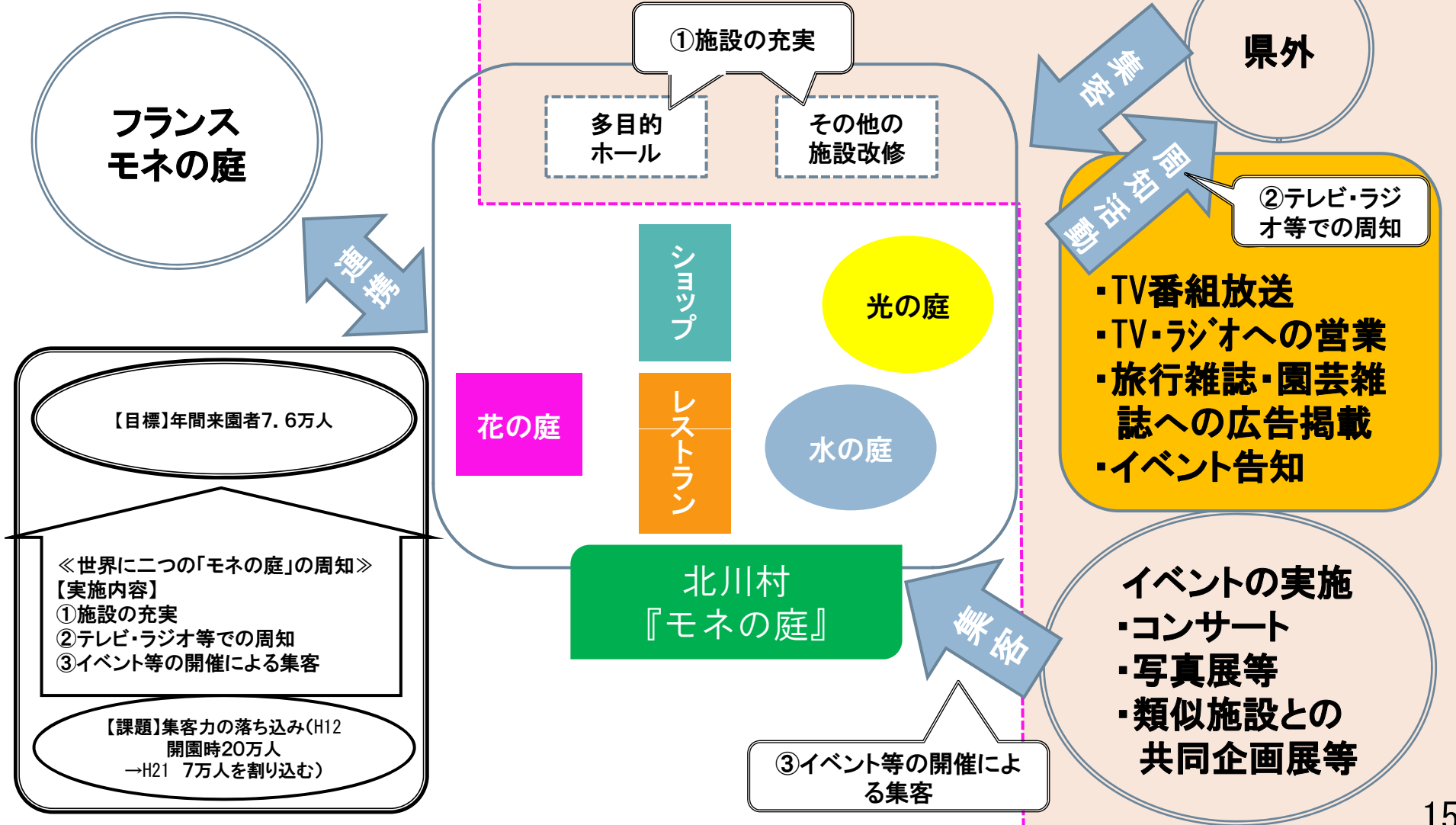
事業主体：民間事業者 地域：中芸五ヶ町村（安田町・田野町・奈半利町・馬路村・北川村）



地域全体の経済力アップ

世界に二つの『モネの庭』集客力アップ事業（北川村）

事業主体 きたがわジャルダン





物部川地域

～これまでの1年半の活動～

2. 物部川地域の成果(代表例)①

重点的な取組

- 産地のまとまりを基調とした生産から販売までを見通した取組

1「南国市の園芸主幹品目の振興」南国市、JA南国市、JA長岡、JA十市、県(南国市)

【取組の内容】
生産上の対策、流通・販売上の対策

2「香南市・香美市の基幹園芸品目の販売力向上対策」 3「香南市・香美市の基幹園芸品目の産地力強化」香南市、香美市、JAとさかみ、県(香南市・香美市)

【取組の内容】
生産上の対策、流通・販売上の対策



成果

- ・現地検討会の実施・41回(南国市)
増収に向けた病害虫防除等の意見交換を実施し、シトウは対前年比111%の増収(H21園芸年度:353t→H22園芸年度:393t)
- ・ピーマン用印字機導入(事業費693万円)
H22.10月導入予定(南国市)
- ・ナス選果場(総事業費3,511万円)
H21.11月竣工(香南市)
⇒販売量(H20 1,052t→H21 1,063t)
- ・夜須のエメラルドメロンのブランド力強化対策事業(総事業費1,499万円)
(香南市)
⇒日射比例かん水制御システムの導入により省力化され、作業性が向上(H21実績)(7戸、10台、導入面積 2.8ha)
※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

2. 物部川地域の成果(代表例)②

重点的な取組

○ 地産地消・食育の推進

4「地産地消・食育の推進」(株)道の駅南国、南国市他(南国市)

【取組の内容】

地産地消のさらなる推進を図る

5「生産者と消費者をつなぐ場づくり ～まずは農家レストラン～」(南国市)

【取組の内容】

生産者と消費者をつなぐ仕組みとしての「農家レストラン」の立ち上げ

成果

・南国市の全小学校(13校)への給食用食材(野菜・果物)の定期的な配送体制を実現

⇒学校給食への供給割合(1学期末比較)

(H21 5.7% → H22 7.9%)

【目標H23:11%】

【今後の方向性】

学校給食への供給量の増大に向け調整

民間レベルへの取り組みの拡大



・「道の駅南国」において、直営レストラン定休日の毎火曜日※に「農家レストランまほろば畑」を開設(H22年10月12日オープン)。運営グループ(5団体)の輪番制により運営。

※ただし、道の駅直営のレストランが営業する年末年始やゴールデンウィーク等は除く

2. 物部川地域の成果(代表例)③

重点的な取組

○ 豊富な地域資源を活用した1.5次産業化の推進

6「地域の特産品づくり～農産物加工への取組～」なんこく空の駅推進協議会 等(南国市)

8「農産物加工等への取組計画」食品加工グループ 等(香南市)

11「香美市ブランドの確立・特産品づくり」食品加工グループ 等(香美市)

【取組の内容】

食品加工への取り組みの基盤づくり 等

15「シイラの加工商材活用」

高知県漁協(手結支所)(香南市)

【取組の内容】

施設整備・前処理加工の実施 等

成果

・新規に商品開発に取り組むなどにより市販を開始した商品数
⇒南国市24品目(例:生姜シロップ、手づくりコンフィチュール)

香南市 4品目(例:潮風バーガー、山北みかんリキュール)

香美市 6品目(例:紅葉バーガー、「しおゆず」)

・シイラ加工施設改修工事
(総事業費1,255万円)H22.3月竣工(香南市) ⇒一次加工による商品価値の向上、地域雇用の拡大。H21年度加工実績(処理量:約50t 販売額:約350万円)

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済
【今後の方向性】
新規販売先の開拓 等



2. 物部川地域の成果(代表例)④

重点的な取組

○ 地域に育つ県産材の有効活用

12「民有林における間伐の推進」各森林組合、林業事業体他(物部川地域全域)

【取組の内容】

木材価格の低迷、不在村地主対応 等

13「木質バイオマスの活用に向けての取組」

香南市、香美市、南国市(物部川地域全域)

【取組の内容】

需要者開発、原料の安定供給体制の整備 等

14「県産材の利用推進」

南国市、香南市、香美市、県(物部川地域全域)

【取組の内容】

県産材利用の民間への波及 等

成果



・森の工場・作業道整備

⇒設定面積の追加

(H21当初4,345ha→H22当初6,442ha

→H22目標7,000ha)

⇒作業道開設→H21実績 40,961m

・農業用ペレットボイラーの整備

⇒ペレットボイラーの導入開始

H20 0台 → H21 1台 →

H23 23台(予定)(チップボイラー含)

⇒ペレット利用開始

H20 0t → H21 30t →

H23 1,433t(予定)

2. 物部川地域の成果(代表例)⑤

重点的な取組

○ 歴史と伝統ある地場産業の振興

18「地場産業(土佐打刃物、フラフ)の振興」土佐打刃物、フラフ事業者等(香美市)

【取組の内容】

伝統的技術産業の一般市場への浸透
工芸品としての魅力のPR
技術の応用による新商品の開発
一般消費者との接点の工夫



成果



- ・新市場開拓の一環として、「協働の森」事業向けのロゴ入り鋸等の見本を県環境共生課に提供し、1月からPR
⇒**受注実績・鋸20本**
- ・高知工科大学商品開発グループによる土佐打刃物の新商品の試作提案
- ・モニターツアーの体験コースでフラフ染め体験を試験的に実施し、客船のオプションツアー商品として企画提案中

2. 物部川地域の成果(代表例)⑥

重点的な取組

○ 広域連携を視野に入れた観光ネットワークづくり

- 19「観光交流のネットワークづくり」(南国市)
- 20「歴史的資源を活用した地域活性化への取組～土佐のまほろば～」(南国市)
- 21「体験観光型メニューの滞在型旅行商品化アクションプラン」(香南市)
- 22「観光交流の受け皿づくり」(香美市)

各市の地域雇用創造[創出推進]協議会、観光協会他

【課題】

ガイド等人材の育成、担い手組織の整備とネットワーク化、関係組織間の役割分担の明確化 など

成果

- ・南国市
 - ⇒長宗我部元親ラリー等実施
 - ⇒坂本龍馬才谷保存会の結成
 - ・香南市
 - ⇒タリフ[料金・行程表]集の完成
 - ⇒モニターツアーの実施 3回 (H21)
 - ・香美市
 - ⇒「香美市いんふおめーしょん」開設 (H22. 4. 1 JR土佐山田駅構内)
 - ⇒客船のオプションツアーの誘致 (にっぽん丸の「奥物部 川遊び体験」 H22. 8. 18実施)
 - ⇒モニターツアーの実施 2回 (H21)
 - ・香南市・香美市
 - ⇒各市にあった塩の道保存会を統合して『「土佐塩の道」保存会』が発足
- * 3市とも観光ガイド等養成講座を実施






高知市地域

～これまでの1年半の活動～

3. 高知市地域の成果(代表例)①

重点的な取組	成果
<p>地域の特徴を活かした多様な農業の展開と加工への取組</p>	<p>◆21年度に県産業振興推進総合支援事業等を活用してユズ搾汁施設を改修 ⇒搾汁率:16.6%が18.8%に向上 ⇒大口需要者との継続的な取引関係が実現</p> <p>◆22年度は引き続き優良母樹の確保対策等を実施</p> <p>【今後の方向性】 ○搾汁開始時期の前倒しによる効果的な搾汁</p>
<p>3「ユズを核とした中山間農業の活性化」 (JA高知市土佐山柚子生産組合)</p>	
<p>【取組の内容】 ユズの生産拡大に向けた担い手の育成と品質の向上等</p>	
	

3. 高知市地域の成果(代表例)②

重点的な取組

地域の特色を活かした多様な農業の展開と加工への取組

5「四方竹のブランド化による中山間地域の振興」

(土佐山四方竹生産組合・七ツ淵筍加工組合・(財)夢産地とさやま開発公社)

【取組の内容】

四方竹の生産拡大に向けた生産・加工体制の整備と販路の拡大等



成果

◆21年度に四方竹の真空パック化の試験、鮮度保持実験を実施

・約3か月の品質保持期間を確認

◆22年度は

①土佐山地区

県産業振興推進総合支援事業を活用して品温対策(製氷機の整備)、二次加工品の開拓等を実施予定


②七ツ淵地区

県中山間地域集落営農等支援事業を活用して堆肥舎や運搬トレーラー等を整備予定

【今後の方向性】

○四方竹の生産拡大により懸念される販売単価の落ち込みへの対策(関西以東への販路開拓及び二次加工品の開発・販売等を実施)

3. 高知市地域の成果(代表例)③

重点的な取組	成果
<p data-bbox="250 496 891 600">中心商店街の活性化</p> <p data-bbox="250 616 922 799">26「中心商店街でのアンテナショップの運営」 (株式会社まこと)</p> <p data-bbox="250 815 922 999">【取組の内容】 県産品アンテナショップを核とした中心商店街の活性化等</p> 	<ul style="list-style-type: none">◆ H22.2.19県産品アンテナショップ「てんこす」がオープン◆ 県内の市町村から集めた1,800品目のうち、900点を超える商品を陳列・販売◆ H22.7月から産業振興アドバイザーによるアドバイスを実施中 <p data-bbox="958 1094 1301 1142">【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 店舗としての魅力度アップ○ 周辺商店街へのアンテナショップ効果の波及○ アンテナ機能の発揮

3. 高知市地域の成果(代表例)④

重点的な取組

魅力ある観光戦略の展開

36「『龍馬伝』を契機とした観光の振興」(その1)

(高知市観光協会・NPO法人土佐観光ガイドボランティア協会)

【取組の内容】

「まちあるき」「観光遊覧船」の魅力向上等



成果

【まちあるき】

◆龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～(6コース)をコース化し、H21.10月から開始

⇒H22.4月から8月までの累計:1,614人

【今後の方向性】

○既存6コースの更なる魅力向上と新たなコース化

3. 高知市地域の成果(代表例)⑤

重点的な取組

魅力ある観光戦略の展開

36「『龍馬伝』を契機とした観光の振興」(その2)
(NPO法人きらりこうち都市づくり)

【取組の内容】

「まちあるき」観光遊覧船の魅力向上等



成果

【高知市観光遊覧船】

◆産業振興推進総合支援事業等の活用により観光遊覧船の3隻目を導入(H22.3月から運航開始。これにより最大乗船人数が24人から36人に増加し、一度に団体客の受け入れが可能に)

⇒乗船客数

〈H22.4～8月の累計〉3,351人(対前年同比65%増)

◆H22.7月から専従職員1名を配置。更に高知市ふるさと雇用企画提案型雇用創出事業を活用し、2名の専従職員を増員予定

◆H22.7月から試験的に個人客・小グループ客を対象とした平日運行を開始

【今後の方向性】

- 団体客向けの企画商品づくりと団体客の誘致のための旅行代理店等への売り込み
- 発着場等の周辺対策の実施

3. 高知市地域の成果(代表例)⑥

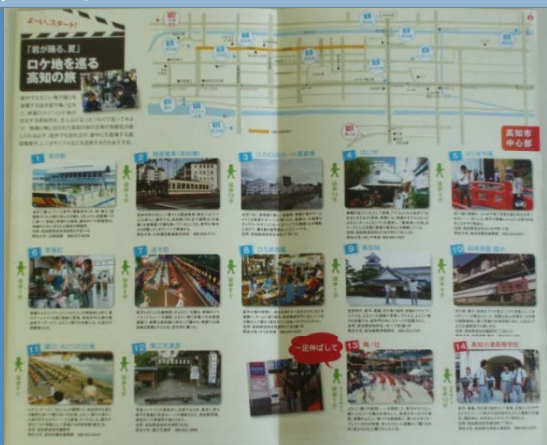
重点的な取組

魅力ある観光戦略の展開

32「映画を通じた『よさこい』発祥の地としてのアピールと観光客の誘致」

【取組の内容】

映画「君が踊る、夏」を通じたよさこい発祥の地のアピール



成 果

◆21年度に映画「君が踊る、夏」の製作に係る支援を実施

⇒H22.9.11から映画公開

◆公開にあわせてロケ地マップを作成。全国主要劇場及び県外のよさこい祭り等で配布

【今後の方向性】

○よさこい発祥の地をアピールするための更なる展開

3. 高知市地域の成果(代表例)⑦

他に動きのあった取組

8「稲ホールクroppサイレージを核にした耕畜連携の推進と二期作文化の復活」

(高知市酪農農業協同組合)

【取組の内容】

稲作農家と酪農家との連携による発酵粗飼料の生産体制の確立と利用拡大



成 果

- ◆21年度に県産業振興推進総合支援事業等を活用して飼料専用コンバインや自走式ラッピングマシン等を導入
⇒介良地区における飼料稲の栽培面積19ha
- ◆22年度から新たに五台山地区・布師田地区で生産開始
⇒飼料稲の栽培面積33.5ha(H22年度見込み)
- ◆飼料作物(ソルゴー)の試験栽培

【今後の方向性】

- 発酵粗飼料の高品質化技術の習得
- 収穫期の調整

3. 高知市地域の成果(代表例)⑧

他に動きのあった取組

9「乳製品の開発による新しい酪農経営モデルの創出」

(高知市酪農農業協同組合)

【取組の内容】

酪農経営の多角化に向けた生乳加工品の製造・販売



成 果

◆H22.5.15に菓子販売店舗がリニューアルオープン
〔県産業振興推進総合支援事業を活用して導入した菓子製造機器類を使って生乳を加工したロールケーキ、プリン等を販売開始〕

◆ふるさと雇用再生特別基金事業を活用して従業員2名を雇用

◆売上が目標に達していないため、H22.7月から産業振興アドバイザーによるアドバイスを実施中

【今後の方向性】

- 新規顧客の開拓とリピーターの確保
- 顧客ニーズにあった商品アイテムの増加

3. 高知市地域の追加・拡充項目

追加項目

■ 39土佐の偉人ゆかりの地の魅力向上と情報発信

・坂本龍馬を始めとする土佐の偉人ゆかりの地の魅力を高めるとともに、県外に情報発信することで、観光客の誘客を図る。

①長宗我部関連等の魅力づくり(マップ作製、関連史跡等の整備等)

②龍馬関連イベントの充実(全国龍馬ファンの集い高知大会の開催)

・事業主体:①高知市、関係団体

②全国龍馬ファンの集い実行委員会



3. 高知市地域の追加・拡充項目

拡充項目

■30「体験型観光推進のための組織づくり」

37「アユ群れる清流鏡川などの天然素材を活かした観光客の誘致」

⇒ 37は体験型観光のメニューの一つであり30の取り組みと一体 不可分であるため
30「清流鏡川や浦戸湾などの地域資源の活用と近隣地域との連携による滞在型・体験型観光の推進」として統合

■31「よさこい」を通じた観光客の誘致と「よさこい」ブランドの確立

⇒「年間を通じた「よさこい」の魅力づくりを進めるため、「事業主体」及び「主な内容」「スケジュール」を追加

■33観光情報の集約と情報発信力の強化

⇒「ユビキタス観光システム」の取組を進めるため、「事業の概要」及び「事業主体」「スケジュール」を追加

■36「龍馬伝」を契機とした観光の振興

⇒「外国人観光客の受入体制の整備」を進めるため、「事業主体」及び「主な内容」「スケジュール」を追加



嶺北地域

～これまでの1年半の活動～

4. 嶺北地域の成果(代表例)①

重点的な取組

○ “れいほく”ブランドの園芸産地の確立及びユズ加工の拠点化

1「れいほくブランドの園芸産地の確立」 JA土佐れいほく(嶺北地域全域)

【取組の内容】
「れいほく八菜」の生産技術の高度化
「れいほく八花」の生産拡大
有利販売に向けた販売戦略の展開

2「ユズ産地の確立と加工拠点づくり」 JA土佐れいほく等(大豊町、本山町、土佐町)

【取組の内容】
ユズの生産拡大と高付加価値化
ユズ加工施設整備



成果

◇れいほく製品の有利販売

- ・取扱店の確保等(コープかがわ)
嶺北コーナー:21年度5店舗開設、22年度2店舗開設
チラシによる共同購入(22.7~、期間未定)
- ・直販集出荷関係
JA土佐れいほく直販部会土佐町支部設立(22.7)
(集荷システムは21.10から試験運行中)
- ・土佐産直サテライトセンター(とさ千里)の活用
22.9に新装開店

《実績》

れいほく八菜の販売額:H21年度実績 約2.1億円(計画3.2億円)
れいほく八花の販売額:H21年度実績 約0.95億円(計画1.1億円)

【今後の方向性】

基幹品目の高品質・安定生産、有望品目の生産拡大

◇ユズ加工施設の整備

ユズ搾汁、ジュース充填ライン等にかかる施設・設備の整備に、強い農業づくり交付金(国)、産業振興推進総合支援事業費補助金(県)の支援により事業を進捗

《実績》

21年産ユズ加工品の販売額:約2.9億円(3月末)

【今後の方向性】

ユズ加工品の販路拡大(海外進出等)

4. 嶺北地域の成果(代表例)②

重点的な取組

○ 肉用牛産業の経営安定化 及び新たな畜産業の展開

8「肉用牛飼育の競争力の確保による肉用牛産業の再興」

本山町、土佐町、大豊町(本山町、土佐町、大豊町)

【取組の内容】

飼養者の競争力を確保するための取組
(公営牧場の整備等)

9「大川黒牛の再興による地域の活性化」

大川村、大川村和牛生産組合(大川村)

【取組の内容】

一貫生産体制(生産～販売)の堅持に向けた取組

10「土佐はちきん地鶏を活用した新しい産業の展開」

大川村ふるさと村公社、大川村、(株)むらびと本舗(大川村)

【取組の内容】

生産から販売の体制づくり(10万羽生産体制に向けた施設整備、販路開拓等)

成果

◇土佐はちきん地鶏

・(株)むらびと本舗設立(21.4)

生産～販売の取組推進

・6万羽の生産体制の整備(21年度末)

・販売促進・PR活動

土佐はちきん地鶏振興協議会を中心に実施

(取扱店舗数 340店舗(22.5末現在))

・新規雇用(21～22年度)

11名(21年度8名、22年度3名。

ふるさと雇用再生特別基金事業)

《実績》

土佐はちきん地鶏生産飼育羽数

H21年度実績 約5.1万羽(計画 5万羽)

※総合補助金の導入

21年度:育成舎、種鶏舎、堆肥舎等

22年度:育成舎、種鶏舎等



【今後の方向性】

・22年度予定の専用処理施設の整備を23年度に変更し、

10万羽体制に向けた施設整備を22年度に実施

・生産体制の確保

・地産外商の展開

4. 嶺北地域の成果(代表例)③

重点的な取組

○ 嶺北材の増産及び販路拡大

11「間伐推進と木材増産による林業振興」
各森林組合等(嶺北地域全域)

【取組の内容】

森の工場推進、林業事業体の育成、
林業の担い手の育成確保、放置林の解消

12「『れいほくスケルトン』の性能向上及び販売
促進」嶺北材ブランド化協議会(嶺北地域全域)

【取組の内容】

品質管理
普及・啓発、販路拡大(県外を視野に)



成果

◇間伐促進と木材増産

《実績》

森の工場 : H21年度実績 **更新2団体、拡大3団体**
間伐(面積) : H21年度実績 **976.67ha**(計画1756.8ha)
素材生産(材積) : H20年次実績 **85,252m³**(計画78,600m³)
作業道開設 : H21年度実績 **37,895m**(計画33,871m)

【今後の方向性】

- ・森の工場の整備・充実、作業道開設の推進
- ・担い手の育成・確保

◇れいほくスケルトン

- ・建築受注(れいほくスケルトン仕様)(22年度:26棟(22.8.30現在))
- ・町営住宅
土佐町: **モデルハウス完成(22.2)**、現在9棟整備中
本山町: **集合住宅1棟整備中**
- ・新規雇用
1名(21年度。ふるさと雇用再生特別基金事業)

《実績》

H21年度実績 **49棟** (計画40棟(事務所内計画60棟))

※19年度～21年度の累計: **104棟** (計画(19～23年度):190棟)

【今後の方向性】

- ・供給体制の整備
- ・販路の拡大(県外を視野に)

4. 嶺北地域の成果(代表例)④

重点的な取組

○ 地産外商の拠点づくり

19「土佐産直サテライトセンター(とさ千里(大阪))の活性化による地産外商の拠点づくり」
(株)とさ千里、JA土佐れいほく(嶺北地域全域)

【取組の内容】

新店舗での事業展開
(地産外商の拠点づくり)



成果

・土佐産直サテライトセンター(とさ千里(大阪))の新装開店(22.9.4)

嶺北地域及び高知県の製品の販売
米粉パン等の製造・販売

・新規雇用(21~22年度)

3名(21年度2名、22年度1名。
ふるさと雇用再生特別基金事業)

※総合補助金導入(事業主体:JA土佐れいほく)
店舗(内装)・パン工房の整備、宣伝広告等

【今後の方向性】

・関西における地産外商の拠点づくり(経営戦略の構築・展開)
→嶺北地域、高知県内の製品の販売拠点

4. 嶺北地域の成果(代表例)⑤

重点的な取組

○ 広域観光の仕組みづくり

20「嶺北地域の連携による交流人口の拡大」
各事業実施団体(嶺北地域全域)

【取組の内容】
観光を軸にした地域間連携の仕組みづくり



成果

・嶺北地域アクションプラン取り組み事例発表シンポジウム(22. 5. 15)

「連携と交流人口の拡大」をテーマに開催

・嶺北地域観光マップ

実行支援チームを中心に4町村が連携して嶺北地域観光マップの作成に向け、検討・協議中
(4町村において予算化(22年度))

・嶺北地域観光会議

各町村の観光担当主管課長・観光関係団体等で協議
→嶺北地域観光協議会(仮称)を立ち上げ観光・交流について検討・協議を行うことで合意
(10月上旬を目処に協議会を立ち上げ予定)

【今後の方向性】

・嶺北地域観光協議会(仮称)での検討・協議

ポスト龍馬博(龍馬ふるさと博)の取組
コーディネートする人・組織等の体制づくり
(観光・交流推進の組織づくり)

4. 嶺北地域の成果(代表例)⑥

他に動きのあった取組

3「集落営農で元気な地域づくり」

吉延営農組合、伊勢川営農組合等(嶺北地域全域)

【取組の内容】

こうち型集落営農モデル組織の育成(吉延営農組合、伊勢川営農組合)

生産基盤(共同利用機器、耕作道等)整備

園芸品目等の導入と定着

新たな営農組織への取組



成 果

◇吉延営農組合

- ・営農計画に基づく事業の実施
共同栽培のショウガ、水稻の定植

- ・交流事業の取組

棚田コンサートの開催(本山町特産品ブランド化推進協議会とともに主催)

《実績》

H21年度実績 約150万円(計画300万円)

※ 他にブランド米約850万円

【今後の方向性】

- ・ミニライスセンター整備、営農組織の充実・発展への基盤確保

◇伊勢川営農組合

- ・集落営農ビジョン、営農計画の策定(21年度)

- ・動噴気、田植機の導入

(中山間地域集落営農等支援事業)(22年度)

【今後の方向性】

- ・園芸品目等導入と定着
- ・受託、園芸、直販・加工の部会活動の充実

◇集落営農組織

- ・新たな営農組織の発足(21年度～)

穴内あけぼの会(大豊町)、北山西営農組合(本山町)、
大石農事組合法人(本山町)

【今後の方向性】

- ・新たな集落営農組織への取組集落の掘り起こし

※営農組織数:6組織(23年度末目標8組織)

4. 嶺北地域の成果(代表例)⑦

他に動きのあった取組

4「米粉を活用したビジネスの展開」

JA土佐れいほく、米米ハート(嶺北地域全域)

【取組の内容】

米粉加工品の開発、販路開拓
土佐産直サテライトセンター(とさ千里)での
米粉ビジネスの展開
“米粉の里”の実現



成 果

- ・米粉工場、米米ハートの開業(21.4)
- ・土佐産直サテライトセンター(とさ千里)での米粉製品の販売開始(22.9～、米粉パン等の製造・販売)
- ・米粉加工品
米粉入りうどん、土佐竜馬麺、米粉入りラーメン(22.6から販売開始)、パン・菓子(米米ハートで100種類以上)
カステラ(NPO法人れいほくの里どんぐり(障害者作業所))
- ・“米粉の里”実現の取組
米粉の里活性化協議会の開催
米粉料理教室の開催
市内量販店での販促活動(米粉食品 試食販売)
- ・米粉等販売額 約2,100千万円(22.8末現在)
- ・新規雇用(21～22年度)
4名(21年度2名、22年度2名。ふるさと雇用再生特別基金事業)
※うち3名は、「19「土佐産直サテライトセンター(とさ千里(大阪))の活性化による地産外商の拠点づくり」の再掲

《実績》
米粉等の販売額: H21年度実績 約4,800万円(計画3,500万円)
※総合補助金導入
21年度: 冷凍庫、米粉自動搬送装置等
22年度: ミキサー、急速冷凍機、パン工房(とさ千里)等

【今後の方向性】

- ・土佐産直サテライトセンター(とさ千里)を拠点に地産外商の展開
- ・米粉加工品の開発、販路開拓
- ・“米粉の里”としてのPR
- ・米粉用米の栽培基準の作成

4. 嶺北地域の成果(代表例)⑧

他に動きのあった取組

5「米のブランド化による稲作農業の展開」

本山町特産品ブランド化推進協議会、本山町、
(財)本山町農業公社（本山町）

【取組の内容】

ブランド米の品質向上・確保
ブランド米の生産拡大、販路拡大



成 果

- ・“土佐天空の郷”と命名し販売を開始(21年産米から)
- ・全国に向けPR
 - 米・食味鑑定分析コンクールにおいてブランド化協議会会員が特別賞受賞(水田環境の部)(21年度)
 - テレビで全国に向け紹介(21年度～22年度)
- ・21年産米は、販促用を残し、販売済み
 - 販売見込み額 約20,289千円
 - 大口の取引先の確保(関東・東海地域を中心に約70店舗で販売)
- ・“土佐天空の郷”商品登録(22.4)
- ・交流事業の取組
 - 棚田コンサートの開催(吉延営農組合とともに主催)
- ・新規雇用
 - 1名(21年度。ふるさと雇用再生特別基金事業。)
- ≪実績≫
 - 21年産米生産量64t(約2,200袋 1袋=30kg)(計画2,000袋)
 - ※PR用を残し完売
 - ※総合補助金導入
 - 21年度:色彩選別機、米選機、貯蔵兼乾燥調整庫等
 - 22年度:色彩選別機・粗選機、トラクター、田植機等
- 【今後の方向性】
 - ・大口取引先の継続的な確保
 - ・販促活動
 - 米・食味鑑定分析コンクールへの応募、直接販売ルートの拡大
 - ・品質向上・確保、生産拡大

4. 嶺北地域の成果(代表例)⑨

他に動きのあった取組

6「(株)大豊ゆとりファームを核とする碁石茶等の地域資源を活用した産業再生への取組」 大豊町、(株)大豊ゆとりファーム、大豊町碁石茶生産組合等(大豊町)

【取組の内容】

遊休農地を活用したビジネスの展開
野菜等の地産地消ビジネスの展開
加工品づくりビジネスの展開
ふるさと支援ビジネスの展開



成 果

- ・(株)大豊ゆとりファームで、水稻以外の農産物の生産を開始
銀不老(高知市内の旅館と協同作業)、キュウリ、トマト、ナス等
- ・集荷システムの構築の取組
21年度末までに3ルートを確認し運行中
22年度に2ルートで試験運行中(22.9現在)。他に1ルート検討中
- ・碁石茶関係で大豊町碁石茶協同組設立(22.4)
「5月14日」を“碁石茶の日”とすることを確認
- ・碁石茶の販路拡大:約800店舗(大口の取引先を通じドラッグストア等)
- ・碁石茶ティーパック、碁石茶アイス等の製造販売を開始(22年度)
- ・銀不老を素材とするロールケーキを高知市内の旅館が開発、販売を開始(21年度)
- ・新規雇用
3名(21年度。ふるさと雇用再生特別基金事業。)

《実績》

碁石茶生産量:H21年生産量 3.0t(計画4t)

碁石茶販売額(19年産、20年産)

H20年4月~10月実績 約3.3千万円

※総合補助金導入

21年度:碁石茶等の販促・PR活動、保管庫・粉摺り機の整備等

22年度:碁石茶等の販促・PR活動、トラクター・コンバインの整備等

【今後の方向性】

- ・農地保全において野菜、ユズ、山菜等への取組拡大
- ・碁石茶の生産拡大、販路拡大
- ・碁石茶加工品の開発、販路の確保
- ・(株)大豊ゆとりファームと大豊町ふるさと生産組合の統合を視野に入れた取組の推進
- ・体験交流施設との連携による交流活動の推進

4. 嶺北地域の成果(代表例)⑩

他に動きのあった取組

7「JA出資型法人による地域活性化の取組」

JA土佐れいほく(嶺北地域全域)

【取組の内容】

JA出資型法人の設立、同法人による事業展開

成 果

・JA土佐れいほくに、**法人設立準備室**を設置し、本格的に準備開始(22. 4)

・JA土佐れいほくの理事会を経て、**同総代会**において、

「JA出資型農業生産法人設立承認の件」

「JA出資型農業生産法人への出資承認の件」

の議案を提案し承認を得る。(22. 6. 26)

【今後の方向性】

・事業内容の決定

(検討案)

農業経営事業、作業受託事業、育苗事業、米粉事業等

・年度内に法人設立

→事業開始(23. 4～)

4. 嶺北地域の成果(代表例)⑪

他に動きのあった取組

14「木工製品の製造・販売による地域の活性化」

ぼうむ合同会社等(嶺北地域全域)

【取組の内容】

木工製品の企画・製造・販売
商品開発、販路拡大



成 果

◇ぼうむ合同会社

・本山町商工会青年部木部会「ぼうむ」

↓ 起業・法人化

ぼうむ合同会社設立(22. 2)

木工業、人材育成、食品加工販売等の事業
展開を目指す

・ノベルティグッズの販売

土佐・龍馬であい博推進協議会、高知商工会議所青年部
(よさこい祭りメダル)、まるごと高知等

《実績》

・机・椅子セットの販売数

H21年度実績 145セット(計画150セット)

※ H19～H20: **255セット**(H19～H23計画760セット)

【今後の方向性】

・新商品開発

・販路拡大

県外を視野(机・椅子、ノベルティグッズ)

4. 嶺北地域の成果(代表例)⑫

他に動きのあった取組

21「濁酒等を活用した地域資源との連携による地域の活性化」

生産者グループ等(大豊町、本山町)

【取組の内容】

濁酒等を活用した地域の活性化



成 果

◇大豊町(特区認定 21.3)

- ・個人事業者が酒類製造免許を取得し、製造を開始(22.5)
- ・濁酒による事業展開を推進するため濁酒協議会の立ち上げ(22.6)

◇本山町(特区認定 21.7)

- ・農家民宿、農家民宿等の事業に取り組む事業者を支援するアグリビジネス支援事業費補助金を構え事業を推進(22年度事業)
- ・4軒が濁酒について事業を検討中。うち1軒が酒類製造免許申請の手続きを開始。

【今後の方向性】

- ・生産農家の拡充
- ・販売機会の確保

4. 嶺北地域の追加・拡充項目

拡充項目(22年度)

1. スケジュールの一部修正

- ・「10 土佐はちきん地鶏を活用した新しい産業の展開」

平成22年度予定の専用処理施設の整備を平成23年度に変更し、10万羽体制に向けた施設整備（育成舎、種鶏舎）を平成22年度に実施するようスケジュールの修正を行う。



仁淀川地域

～これまでの1年半の活動～

5. 仁淀川地域の成果(代表例)①

重点的な取組

地域の特徴を活かした多様な農業の展開

9 「仁淀川流域茶のブランド化を主体とした茶の振興」

JAコスモス、管内茶生産組織(仁淀川町、越知町、佐川町、日高村、いの町)

【取組の内容】

- ・ 仁淀川流域茶の統一したブランドの確立
- ・ 加工品の開発



成果

- ・ 販促資材の作成(ロゴシール、ポスター・パンフレット、のぼり等(総合補助金の導入))
 - ・ 販促イベントへの参加(6回)
 - * 平均集客500人以上
- ⇒ 小売の販売量・販売額の増加(H20→21年)
- 販売量 2,013kg(18%)の増加
販売額 10,719千円(37%)の増加

【今後の方向性】

- ・ 生産者のプロモーション能力の向上、マーケティング活動や商品開発への取組み

5. 仁淀川地域の成果(代表例)②

重点的な取組

地域の特徴を活かした多様な農業の展開

11 「力強い高糖度トマト産地の確立」
JAコスモス、JAコスモストマト生産部
(日高村、仁淀川町、佐川町)

【取組の内容】

・高糖度トマトの産地間競争力の強化



成果

・**トマト選果システムの改修**(JAコスモス)
(総事業費39,375千円、総合補助金の導入)
⇒ **糖度10度以上のトマト(ブランド化)**
トレーサビリティシステム導入による差別化
* **糖度10度以上のプレミアム商品販売**
(6月限定販売)
6千円(12個) × 60ケース = 360千円

【今後の方向性】
・販売促進活動
の充実



5. 仁淀川地域の成果(代表例)③

重点的な取組

「森の工場」などによる間伐の推進

15「間伐の推進」

森林組合、林業事業者(仁淀川地域全域)

【取組の内容】

・森の工場の推進、林業担い手育成確保



成果

- ・新たに「森の工場」を4工場認定
- ⇒ 大西地区(間伐面積 35.00ha)
- 太田地区(間伐面積 11.47ha)
- 安居地区(間伐面積 26.97ha)
- 成川地区(間伐面積 63.84ha)

既設5工場
→ 9工場

- 【今後の方向性】
- ・森の工場の拡大



5. 仁淀川地域の成果(代表例)④

重点的な取組

「宇佐うるめ」の消費拡大 — 地域特産品のブランド化 —

19 「うるめのブランド化」

宇佐うるめプロジェクト協議会(土佐市)

【取組の内容】

・「宇佐のうるめ」のブランド化



成果

- ・直販所「宇佐もんや」開設(H21. 12. 1)
⇒ 加工品、うるめいわし料理の提供
(総合補助金の導入)
- ・県内外の店舗へ鮮魚の定期発送
(鮮魚の通年流通)



13店舗(県外1店舗、県内12店舗)

目標:加工76t/年、販売額7,696万円、雇用3名

【今後の方向性】

- ・開発した商品を生産販売するための事業体制の確立

5. 仁淀川地域の成果(代表例)⑤

重点的な取組

成果

滞在型・体験型観光の仕組みづくり

35 「越知町の総合的な観光推進と地場産品の販売促進」

JR越知駅跡活用実行委員会、越知町観光協会、JAコスモス、越知町(越知町)

【取組の内容】

・ JRバス越知駅跡地の多面的な活用



・越知町観光物産館おち駅整備(越知町)
(総事業費 73,014千円、総合補助金の導入)

⇒ JA越知産市(直販)の売上拡大
H22. 4~6(3ヶ月実績) 17,597千円
* H21実績 30,000千円

【今後の方向性】

・おち駅を活用した観光、物産の情報発信の充実



5. 仁淀川地域の成果(代表例)⑥

重点的な取組

滞在型・体験型観光の仕組みづくり

* 「広域観光への取組み」(仁淀川地域全域)

【取組の内容】

- ・ 仁淀川流域全体のPR
- ・ 地域連携による観光メニューづくり



成果

- ・ 仁淀川地域資源活用協議会に観光部会を設置(H21年度)
 - * 流域6市町村観光担当課との協議
 - * 産業振興アドバイザーの派遣(3名)

【今後の方向性】

- ・ 広域観光組織の整備(H22. 11予定)
- ・ 広域的な情報の収集、発信(商品企画・造成、旅行会社との連携、共通パンフレット作成等)

5. 仁淀川地域の成果(代表例)⑦

他に動きのあった取組

No.26 「地元企業の活性化(芋菓子加工販売拡大事業)」 澁谷食品(株)(日高村)

【取組の内容】

- ・ 自社ブランド製品(芋菓子)製造の専用工場の整備と販路拡大



成 果

- ・ 芋屋金次郎ブランド製品の専用工場を整備(日高村、澁谷食品(株))
(総事業費 380,000千円、総合補助金の導入)

床面積:1,312.94㎡
新規雇用:3名(H22実績)

- ⇒ 大月町芋づくり等産地化育成協議会との連携(産地づくり、農家15戸)
- ⇒ 自社ブランド部門の販売増(目標)
2.0億円(H21) → 3.5億円(H23)

【今後の方向性】

- ・ 県外への販路拡大など販売促進への取組み

5. 仁淀川地域の成果(代表例)⑧

他に動きのあった取組

1 「地域の基幹品目及び推進品目等の産地の維持・発展」 JAとさし(土佐市)



* 延べ床面積 2,077㎡

3 「土佐文旦の加工」 JAとさし、菊水酒造(株) (土佐市)

成 果

・21年度JA集出荷施設整備(土佐市)
(総事業費 372,942千円、総合補助金の導入)

・22年度導入予定

光センサー選果機(文旦)

高精度重量選別機(生姜)

【今後の方向性】

・文旦の販売拡大

目標販売額
文旦 2.2億円
生姜 4.2億円

・文旦搾汁機器導入(菊水酒造(株))

(総事業費5,040千円、総合補助金の導入)

加工用原料としての活用による生産者所得の向上

⇒ 搾汁量 (H21実績 14.5t)

【今後の方向性】

・果汁を使った商品の開発及び販売拡大

5. 仁淀川地域の追加・拡充項目

追加項目

No.37 「生姜の加工(生姜出荷施設整備事業)」(土佐市) 事業主体:生姜加工会社



【取り組み内容】

生姜の加工等出荷施設の整備

- ・フレッシュ生姜の増産
- ・生姜加工製品の生産性の向上



【22年度事業】

- ・フレッシュ生姜包装機の導入
- ・漬物用充填機の導入



【今後の方向性】

- ・加工品の生産性向上による栽培面積の拡大

5. 仁淀川地域の追加・拡充項目

追加項目

No.38 「企業進出による雇用の増(ペット用木質系排泄物処理剤製造施設整備事業)」 (日高村) 事業主体:土木建築会社

製品のイメージ



【取り組み内容】

ペット用木質系排泄物処理剤製造施設の誘致

- ・ 施設誘致による村内雇用の創出
- ・ 木材チップ等原材料の地域内調達

【22年度事業】

・ ペット用木質系排泄物処理剤製造施設の整備

【今後の方向性】

・ 製造事業の拡大による地域への波及効果の拡大



高幡地域

～これまでの1年半の活動～

6. 高幡地域の成果(代表例)①

重点的な取組

○ 滞在型・体験型観光の推進

<龍馬伝>

36「体験型・滞在型観光の推進」
梶原町(梶原町)

【取組の内容】

- ◆ 受入体制の充実
- ◆ 龍馬伝に向けた取組等



成果

- ・ 龍馬脱藩の町としてのイメージの定着
※サテライトの来場者数52,262人
脱藩の道ガイド利用者7,137人
(7月末現在)
 - ・ まちの駅「ゆすはら」(8月28日オープン)
※宿泊：客室数15室(収容人数33名)
産直市場：187.12㎡
- [今後の方向性] 土佐・龍馬・であい博の成果やまちの駅「ゆすはら」を活用した交流人口の拡大



6. 高幡地域の成果(代表例)②

重点的な取組

○ 地域産物を活用した1.5次産業の振興①

<シイラ>

25「シイラを柱とした水産加工業の創設」
興津漁協四万十マヒマヒ丸企業組合
(四万十町)

【取組の内容】

- ◆シイラ加工原材料供給力の強化
- ◆シイラ主体加工商品の開発販売
- ◆加工事業経営の確立

26「シイラ加工食品の生産拡大」
(株)けんかま(四万十町)

【取組の内容】

- ◆ねり製品製造ラインの整備

成果

- ・ 企業組合の設立(H21.6)
 - ・ 新たな加工販売施設の開設(4月)
 - ・ 加工業者と連携した生産規模の拡大に取り組み中。
 - ・ 三枚卸機やヘッドカッター等の導入を予定。
※H22加工品販売額1,150千円(7月末現在)
※H21加工品販売額4,710千円
- [今後の方向性] 経営基盤の確立と商品の安定供給に向けた生産体制の整備
雇用2名
- ・ 産振総合補助金を導入済



6. 高幡地域の成果(代表例)③

重点的な取組

- 地域産物を活用した1.5次産業の振興②

<カツオ>

30「かつお」まるごと商品開発プロジェクト

企画・ど久礼もん企業組合(中土佐町)

【取組の内容】

- ◆「かつお」を使った商品開発
- ◆地元や都市部等での販路開拓



成果

- ・新商品の開発(カラヤン、スープカレー、生姜ロール、漁師のラー油等)
- ・ファーストフード店(21㎡)オープン(4月)
※H22売上：約2,775千円(7月末現在)
※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

〔今後の方向性〕財務アドバイザーや産業振興アドバイザー制度の活用等による経営方針の確立



6. 高幡地域の成果(代表例)④

重点的な取組

○ 拠点組織等による多角的なビジネス展開

32「拠点ビジネスの推進」

津野町、津野町ふるさとセンター等(津野町)

【取組の内容】

- ◆直販所を活かした農産物販売システムの構築
- ◆地域資源を活かした交流人口の拡大
- ◆新たな加工所やアンテナショップの整備



成果

- ・各直販施設の手数料の統一や会員登録の一元化
- ・道の駅「布施ヶ坂」の改修工事の完成
(8月5日)

※H22：直販所売上高 44,707千円（前年対比12.7%増）、宿泊者数 3,208人（前年対比4.6%増）（7月末）

※H21：直販所の売上高126,030千円(前年対比5.2%増)、宿泊者数9,355人(前年対比3.9%増)

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済
〔今後の方向性〕運営組織の健全化や新たなアンテナショップ、加工所の整備



6. 高幡地域の成果(代表例)⑤

重点的な取組

○ 中心市街地の賑わいづくり

27 「須崎市まち全体がサービスエリア
構想推進事業」須崎市・須崎市まち全体が
サービスエリア構想推進委員会(須崎市)

【取組の内容】

- ◆ サービス提供体制の確立
- ◆ まち案内サービスの向上
- ◆ 地域資源の整理とサービスメニューづくり等



成果

- ・ サービス提供体制の整備
海の駅ぐる～めすさきオープン(H21.2)
街角ギャラリーほっと休憩所オープン
(H21.2)
駅前観光案内施設のオープン(4月16日)
すさき駅前食堂のオープン(8月28日)
- ・ NPO法人まちづくり須崎の設立(4月14日)
※SAT情報館での情報発信等の開始
〔今後の方向性〕 市民との協働によるまちの
魅力づくりの推進と情報発信力の強化



6. 高幡地域の成果(代表例)⑥

他に動きのあった取組

8「農大跡地の活用」(四万十町、営農支援センター四万十(有)(四万十町)

【取組の内容】

- ◆滞在型市民農園の開設
- ◆入居者の移住促進や新規就農への移行



成 果

<四万十町滞在型市民農園>

- ・クラインガルテン四万十(H22年4月開園)
- ・入居状況：滞在型15棟うち全棟入居
日帰り型 16区画 うち利用11区画
(7月末現在)
- ・1組が空き家を借り上げ居住。他にも3組の方が移住を希望(うち1組は四万十町外への移住を希望)
- ・クラインガルテン四万十運営協議会の設立(6月25日)

[今後の方向性] 入居者の移住促進や新規就農への移行の推進



6. 高幡地域の成果(代表例)⑦

他に動きのあった取組

24「スラリーアイスを活用した魚価向上対策」中土佐町(中土佐町)

【取組の内容】

- ◆鮮度保持及び品質管理の方法の確立
- ◆本格的取引を見据えた評価協力店の確保
- ◆地元漁業者や関係業者等への普及・啓発



成 果

- ・スラリーアイス実験施設(76㎡)の整備 (H21.11)
- ・魚の鮮度保持実験等を開始(H21：カツオ(タタキ)など4魚種、H22：8魚種を予定)
※カツオについては、スラリーアイス使用によるK値測定(鮮度)実験で、鮮度保持に7時間の差が出ることを実証。
- ・福岡のホテルなど県内外で官能評価試験(見た目・味・食感)を実施、高評価を得る。
※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済
[今後の方向性] 本格的取引を見据えた評価協力店の確保や運営体制等の検討





幡多地域

～これまでの1年半の活動～

7. 幡多地域の成果(代表例)①

重点的な取組

地域産物を活用した1.5次産業の振興

29「地域資源を統括したプログラム構築によるしみずの元気再生事業」

土佐清水元気プロジェクト(株)、土佐食(株)、土佐清水市(土佐清水市)

【取組の内容】

原材料収集の仕組みづくり、新商品開発、販路拡大



商談会

成果

・農産物流通システム、特産品開発など(総事業費39,782千円)

⇒新商品開発(10品以上)、冷凍施設収入(H21. 36百万円→H22. 見込み50百万円)、直営レストラン(H22. 1~)雇用5名

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

販路の拡大(県外直販施設設置など)、更なる魅力的な商品開発



主な商品



海カレー

7. 幡多地域の成果(代表例)②

重点的な取組

地域産物を活用した1.5次産業の振興

35 「黒潮印の商品開発」

黒潮町特産品開発推進協議会、黒潮町(黒潮町)

【取組の内容】

地元の特産品を活かした商品開発、販路拡大



黒糖商品



サトウキビ畑

20 「にぎわいづくりを中心とした地域活性化のための魚加工施設整備」

すくも湾漁業協同組合(宿毛市)

【取組の内容】

地元での魚の一次加工、雇用の拡大

成果

・サトウキビ等の販売基盤整備、特産品開発、加工施設整備(総事業費87,711千円) ⇒ 新商品開発(6品:5品販売開始、1品試作)
製パン会社との取引成立(黒糖)、雇用1名

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

サトウキビの生産拡大、拠点施設の整備、組織の充実、新商品開発(ラッキョウなど)

・水産加工施設整備(総事業費16,973千円)

⇒魚加工(15t)、取引先(H21.11社→20社)、雇用4名

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

取引先の拡大

7. 幡多地域の成果(代表例)③

重点的な取組

滞在型・体験型観光の推進

39 「幡多広域における滞在型・体験型観光の推進」

幡多広域観光協議会

幡多広域観光圏協議会(幡多地域全域)

【取組の内容】

地域コーディネート機能の充実、観光圏整備事業を活用した観光振興策への取り組み



シーカヤック

成果

- ・幡多広域観光協議会の法人化(H22. 6月)
修学旅行の受入H21→ 23校2,041人
H22. 8月まで→11校1,573人
- ・観光圏整備事業の実施:クーポン付ガイドブックの制作・配布など

【今後の方向性】

誘客の仕組みづくり、受け入れ側の連携強化、着地型旅行商品の販売



磯遊び体験



くろしお社中

7. 幡多地域の成果(代表例)④

重点的な取組

地域再生への総合的な取組

33 「拠点ビジネスの推進(大月町 まるごと販売事業)」

(財)大月町ふるさと振興公社(大月町)

【取組の内容】

地元の特産品を活かした新商品開発、施設整備、販路拡大、大月町の魅力発信



主な開発商品



きし豆茶

成 果

・大月町の地域資源や魅力を活かした情報発信、施設整備、特産品開発など(総事業費41,615千円)
新商品開発9品、販路拡大(カタログ通販、ネット販売、県内土産物店での取り扱い拡大など)

⇒夏・冬のセット販売約1,200件

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

住民と連携した特産品開発(ひがしやま関連など)、更なる販路拡大

7. 幡多地域の成果(代表例)⑤

重点的な取組

地域基幹品目等の生産拡大と流通・販売対策

3 「果樹(ユズ)・露地野菜の産地づくりによる三原村農業所得向上支援事業」

(財)三原村農業公社(三原村)

【取組の内容】

農業公社を核とした効率の良いユズ・ブロッコリーの生産性向上と農家支援体制の強化



ユズの青果

成果

・農業機械の導入・リース、共同選果場整備など(総事業費77,602千円)

ユズ栽培面積拡大(H21. 10ha→H22. 15ha)

⇒農業公社売上高

H20. 5,886千円

→H21 33,037千円(雇用4名増)

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

ユズ・ブロッコリーの産地化推進、農家の労働力・労働時間の軽減による新規就農者の育成

7. 幡多地域の成果(代表例)⑥

他に動きのあった取組

36 「カツオ文化のまちづくり事業」

黒潮町商工会、黒潮町(黒潮町)

【取組の内容】

販売ルートの開拓・確立、施設整備、交流人口の拡大



もどりカツオ祭

成 果

- ・カツオ関連商品開発、関連イベント開催
新商品:2品(売上高1,300千円)
試作品:2品開発中
交流人口 5,200人⇒8,700人(H20/H21)
- ・黒潮一番館の改修(H22)
H23年度から周年営業予定
※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

新商品のPR・販路拡大、黒潮一番館を中心とする交流人口の更なる拡大



カツオ関連商品



黒潮一番館

7. 幡多地域の成果(代表例)⑦

他に動きのあった取組

21 宿毛湾を中心とする地域水産物の流通・加工体制の整備

(株)ピアサーティー

【取組の内容】

宿毛湾の魚の消費拡大、加工施設の増設、漁業者の所得向上

22 民間企業者との連携による水産物の販路拡大

すくも湾漁協

【取組の内容】

宿毛湾の魚の消費拡大、一次加工施設の建設、漁業者の所得向上

成 果

- ・既存の加工施設(宿毛市大島地区)の増設に着手



加工施設

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

宿毛湾の魚を使った新商品開発・自社店舗での利用・販売拡大

- ・一次加工施設(宿毛市田ノ浦地区)の建設に着手
- ・首都圏で飲食店を経営する企業と連携
- ・施設運営事業者の決定

※産業振興推進総合支援事業費補助金導入済

【今後の方向性】

加工商品の内容選定・消費拡大

7. 幡多地域の成果(代表例)⑦

他に動きのあった取組

28 直七の搾汁・商品加工をする施設整備

直七生産組合

【取組の内容】

搾汁施設の整備、直七の生産拡大、加工品の生産・販売拡大

32 栗からはじまる西土佐地産外商プロジェクト

(株)しまんと美野里

【取組の内容】

四万十栗の産地化、加工施設整備、商品開発、販路拡大

成 果

- ・搾汁施設整備に着手
- ・直七の生産拡大への取り組み
(新植による栽培面積の拡大)

目標:生産量(H21)25.7t→(H23)75t

※産業振興推進総合支援
事業費補助金導入済



- ・栗加工施設整備に着手
- ・商品開発、販路等の検討
- ・栗園再生の仕組みづくり
(支援組織・支援方法)

※産業振興推進総合支援
事業費補助金導入済



7. 幡多地域の追加・拡充項目

拡充項目

- 28 土佐清水再生計画(大岐地区の開発計画)
⇒対象地域に三崎地区を追加
- 29 地域資源を統括したプログラム構築によるしみずの元気再生事業
⇒県外での直販施設整備を視野に入れ、事業内容を追加
- 40 NPO竜串観光振興会を中心にした竜串観光事業
- 41 竜串ふれあい観光施設整備事業
⇒ハード・ソフトともに竜串の観光振興を総合的に考えていくため「竜串観光再発見事業」に再整理
- 45 グリーンツーリズム(異業種間連携事業の推進)
- 46 ブルーツーリズムの推進
⇒黒潮町の豊かな自然を活かした観光の取り組みを総合的に検討していくため「黒潮町の地域資源を活かした体験型観光の推進」として再整理し一体化

